

**RYOBI**

握ればわかる  
「この細さ」

握りやすさを追求したφ52mmの「極細(ごくほそ)握り」。  
この細さで、最大出力980W。  
砥石外径100mm / 回転数12,000min<sup>-1</sup>

ジスクグラインダ G-110 / G-110P

金属の加工には、リョービの電動工具  
この使い心地クセになる

切れ味「別次元」

最適な回転数を保つ「電子制御」と、「超薄刃(1.2mm)」によってスムーズな切断を実現。

チップバー外径147mm / 最大切込深さ52mm  
全長321mm / 質量3.8kg

防じんスチールカッタ sc-520

リョービ株式会社 <http://www.ryobi-group.co.jp/>  
発売元 リョービ販売株式会社  
〒468-8512 名古屋市天白区久方1-145-1 TEL 052-806-5111

## デジタルトルクレンチシリーズ TOP

ヘッド交換式

ラチェット形  
デジタルトルクレンチ

モニキ形  
デジタルトルクレンチ

高い測定精度  
目標トルク値設定  
測定トルク値記録  
LCDバックライト付き  
合否判定モード  
水濡れ判定シール付き  
LEDランプ表示

ISOB9001認証取得  
JAB  
ISO9001 ISO2000  
ISO14001

トッフ工業株式会社 <http://www.toptools.co.jp>

# 産業用電動工具 & 作業工具

電動工具

## 売上高回復基調 環境対応も活発

工具は建築現場や日曜大工、工場での組立て作業に利用されている。電動工具メーカーでは、さまざまな製品を開発し、業者の負担軽減や作業の効率化などを市場に投入している。一方、作業工具の現況は、ユーザーの属する業種によって各メーカー間に差がある。ネット通販の隆盛など販売スタイルにも変化があり、市場とニーズが多様化する中で、流通業との連携とも対応を図る動きが起こっている。

経済産業省の機械統計によると、2010年11月の生産台数は前年同月比11.8%増の29万4,050台となった。生産金額は同26.8%増の53億8,500万円。販売台数は同21.4%増の31万台となり、堅調に推移している。各メーカーは引いて国内の住宅着工数の低迷や公共投資の低迷などの影響を受けたものの、原価低減や新規国への拡販などによって、売上高は回復基調に向かっている。

電動工具は用途や種類によってさまざま。ユーティリティーズに対応した製品はもちろんで、環境に配慮した製品開発も活発だ。コードレス式電動工具は大きな変化をもたらしたのが「ニッケルカドミウム電池からリチウム

イオン電池の採用。リチウムイオン電池は二ツヶルカドミウム電池に比べ、軽量で容量が大きいため、繰り返し充電して放電未期まで電圧が安定

## ネット通販拡大 ニーズも多様化

作業工具製品の動きは、業界をけん引してきた自動車業界と建設業界によって差が生まれている。まさに「またら模様のような状態」(河野雄子関西作業工具協同組合事務局長)といふ。同様な企業もあるはずだ。

作業工具の総合メーカー、トップ工業が満を持してデジタルトルクレンチを発売した。同製品はヘッド交換式で、従来の同社のトルクヘッドの使用も可能である。ラインアップは30種類から40種類までの6タイプ。高い測定精度(時計回り±2%、反時計回り±3%)で、目標トルク値設定は最大9件まで測定可能。また、LCDバックライト付きで暗めや夜間作業でも読み取れる。合否判定機能はなく、表示の光と「ピッ」という音で目標トルク値への到達状況が確認できる。

一方、「SC-520」はハンディー式の100ボルト電源クラスの中で最も軽い。全長も321mmと最短。高度な電子制御により、操作性も向上している。

## 有力企業の技術・製品 トッフ工業

日立工機

△順不同

リョービ

リョービは「ジスクグラインダG-110シリーズ」と「防じんスチールカッタSC-520」を金属加工業や建築業などのプロフェッショナルに提案している。コンセプトは「使い心地向上」で、両商品とともに使用者の疲労を軽減させるため、本体をコンパクト化した。

G-110シリーズは握り直径52mm、直徑100mmの砥石を装着するクラスで最も細い。最大出力は980W。砥石を長く使え、切れ味が変わらない独自の丸型ヘッドを採用した。

一方、「SC-520」はハンディー式の100ボルト電源クラスの中でより切削時に負荷が掛かるても滑りで安定した作業が可能。加工材の切断面もきれいに仕上がる。

トッフ工業

作業工具の動きは、業界をけん引してきた自動車業界と建設業界によって差が生まれている。まさに「またら模様のような状態」(河野雄子関西作業工具協同組合事務局長)といふ。同様な企業もあるはずだ。

作業工具製品の動きは、業界をけん引してきた自動車業界と建設業界によって差が生まれている。まさに「またら模様のような状態」(河野雄子関西作業工具協同組合事務局長)といふ。同様な企業もあるはずだ。

日立工機

日立工機の電子パルスドライバ「WM14DBL/WM18DBL形」は、独自の電子制御技術とeモーター(ブラシレスモーター)技術を高度に融合した業界初の電子パルス方式を採用することで、住宅街でも周囲を気にせずに作業ができる低騒音を実現。さらにダイヤル操作でネジ締めから穴あけまで最適な作業が設定でき、一台で多彩な用途に対応する。

シャーレンチ「WS20G/WS22G形」はeモーター搭載により、スピーディーな締付けで作業効率が向上す。一方で、磁気ボルト盤「BM40M2形」は強力モーター搭載により、穴あけスピードが落ちにくいため快適な作業ができる。また、スチールコアの着脱が簡単。

Hitachi Koki POWER TOOLS for PROFESSIONAL

### クラス最速の穴あけスピードで 作業効率アップ!

低空タイマー最大の穴あけ能力  
(φ40×50mm)\*

\*2010年9月現在  
当社調べ

・日立磁気ボルト盤  
BM 40M2 低空形

ロードができる  
同一のホームページ([www.top-tools.co.jp](http://www.top-tools.co.jp))でカタログのダウン

ロード

ができる

る。

る。